

2020年 7月 19日

主 日 礼 拝

①8時半 ②10時半 ③13時半 ④19時

司 会 石井 秀人兄

奏 楽
祈 禱 石井 洋子姉

賛 美 聖歌419番 & ～主イエスをほめよ～
十 戒

聖 書 テトスへの手紙2章11～15節

特別賛美
メッセージ 「すべての人を救う神の恵みが現れた」
石井 潤 牧師

献 金 聖歌608番 & ～主は御座におられる～
祝 禱 〔献金当番：和田姉・千鶴子姉〕
お知らせ 〔司会者〕
賛 美 ～明るく、元気で、のびのびと～

礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！
《今週のお知らせ》

★本日も一緒に礼拝をおささげできる恵みを心より感謝いたします！

☆本日の昼食はありません。午後のスケジュールもお休みです。

★今週の祈り会は、○早天祈禱会：月曜朝6時。○木曜祈禱会：10時半・19時半（大和の祈禱会の映像を用います）。○準備祈禱会：土曜夜8時。

☆来週も日曜礼拝4回行います。YouTubeの働きのためにもお祈りください。

★今年も半年守られたことを感謝して「上半期感謝献金」をお捧げ致しましょう！

☆一年に一回聖書を完読できる！ *Bible Reading Plan* [7/19-26]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書	ヨブ記 1-5章	6- 9章	10- 13章	14- 18章	19- 22章	23- 28章	29- 31章	32- 34章
チェック	○○○○○	○○○○	○○○○	○○○○○	○○○○	○○○○ ○○	○○○	○○○

「すべての人を救う神の恵みが現れた」

～この世の生活から救い出す神の力～

「すべての人を罪から救う神の恵みがもたらされた。それは、私たちを導いて、不信仰とこの世の情欲から一変して、慎み深く、正しく、信仰深くこの世で生活し、祝福に満ちた望みである救い主キリスト・イエスが、栄光に輝いた姿で再び来られるのを待ち望むようにさせるものである。」

テトス2:11—13 [現代訳]

新型コロナウイルスの脅威が収まりません。かえって、更に拡大しているように感じます。政府が設定した景気回復のための「GoToキャンペーン」もどのようになるのか。先が見えない状況、社会全体がますます混沌としていくようにも見えます。被災地では新型コロナウイルスの問題も含めた上で、更なる不安と闘わなければならない状況です。私たちの日常はこれからどのようにしていくのでしょうか。

しかし、私たちの状況がどのようになっていったとしても、最も大切なのは私たちの心が平安であることです。「テトスへの手紙」のテーマは「健全さ」です。健全な教会、健康な心を育てていくために、どのように導くべきかをパウロが弟子のテトスに書き送っています。当時は身分の差が大きくあり、それぞれの立場によって価値観や考え方が全く違っていました。そんな彼らが同じ教会の仲間として共に過ごすためにどのようにしたらよいのかということについて事細かく説明しています。

キリスト教はすべての人を救うことができる素晴らしい恵みの宗教です。しかし、それらを自分の欲のため、自分の利益のために用いるのではなく、神の前に恐れ、謹んで立つときに、すべての人は共に心から主に仕えることができると教えています。

世界がバラバラになってしまうような今の時代の中にあって、神の御前に一つとなることができるということは、どれだけ私たちの心を癒し、関係性の回復につながるのでしょうか。そんな人々の心が助けられることによって、社会全体が救われていくと思うのです。

そのために必要なのが、私たちの心の透明性です。光なる神の御前では何一つ隠されるものはありません。どんな人も罪人であり、どんな人も、神の恵みによって救われるのです。

年配の男性たちには「信仰と愛と忍耐とにおいて健全であるように」、婦人たちには「神に仕えている者らしく敬虔にふるまうように」、若い人たちには「思慮深くあるように」、奴隷たちには「努めて真実を表わすように」と勧め、またテトス自身に対しては「非難すべきところのない、健全なことばを用いなさい」、そして、「これらのことを十分に権威を持って話し、勧め、責めなさい」と、ベテランのパウロは、その具体的な知恵をテトスに伝えました。私たちもこの混沌を極めている時代にあって、ますます冷静に、落ち着いて、神の希望の御言葉に対して明らかな確信を持って従っていく必要を感じています。共に祈り深く歩んで行きましょう！